

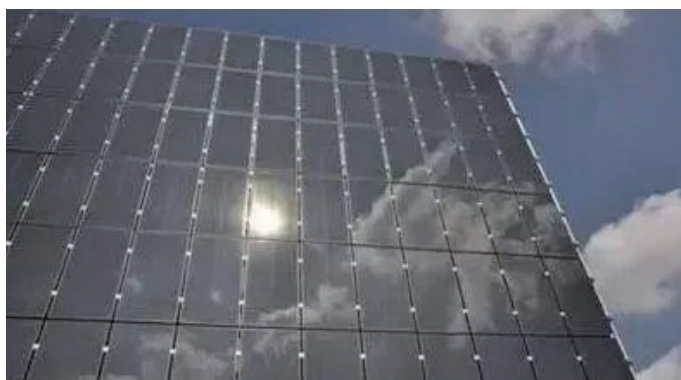
「YDFLP-120&200&300-M8-S-W-V2」



アプリケーション①：太陽光発電ガラスの穴あけ

製品メリット：

太陽電池モジュールのバックガラスにおける穴あけ技術は非常に重要です。従来の機械加工方法と比較して、レーザー加工は以下の顕著な利点を示します：



テーパなしの穴

一貫性と精度の高い穴あけを保証。

穴壁が清潔

加工後の追加清掃が不要で、時間とコストを節約。

低粉塵残留

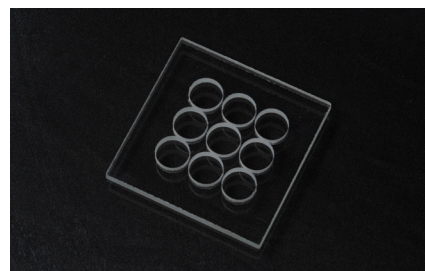
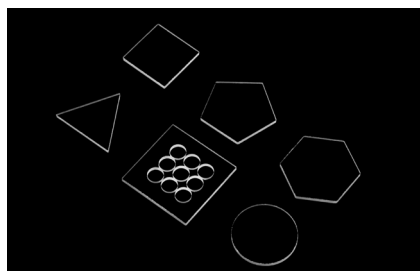
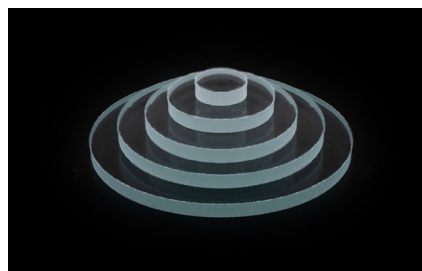
汚染を効果的に減少させ、高い要求を満たす用途に適合。

低損傷加工

ガラスのエッジの完全性を保護し、製品の信頼性を向上。

高精度

加工結果が厳しい品質基準に適合。



レーザー穴あけ技術は加工効率を最適化するだけでなく、製品品質を大幅に向上させ、太陽光発電ガラス製造の理想的な選択肢です。

アプリケーション②：ホウケイ酸ガラスの穴あけ

製品メリット：

ホウケイ酸ガラス、別名「硬質ガラス」は、高温耐性と低膨張率を兼ね備えた特殊なガラスです。ホウケイ酸ガラスの主成分は三酸化ホウ素と二酸化ケイ素であり、ホウ素とケイ素から構成されます。このガラスは以下の優れた特性を持ち、広く使用されています：



低膨張率

高温耐性

高透過率

高い化学的安定性

高強度および高硬度

これらの性能により、太陽光発電、化学工業、医薬品包装、電光源、工芸装飾品などの分野で広く応用されています。



従来のパルスレーザーは、短いパルス幅での単一パルスエネルギーおよびピークパワーが低いため、ガラス加工に効果的に使用することが困難でした。しかし、M8レーザーはより高い単一パルスエネルギーとピークパワーを備えており、このネックを突破することに成功しました。これにより、ガラス上での加工が可能となり、高精度な穴あけアプリケーションに理想的なソリューションを提供できます。



M8 MOPA Fiber Laser

出力パワー	>120W	>200W	>300W
M ²	<1.5		
周波数調整範囲	1-4000kHz		
パルス幅	6-200ns		
ビーム径	3±0.5 or 10.5±1mm		
最大パルスエネルギー	0.96mJ@12ns	0.95mJ@12ns	0.86mJ@12ns
ピークパワー	150kW@12ns		

JPT YOUTUBE CHANNEL:

<https://youtu.be/XCwH427Tjxc>

CONTACT US:

NAGASAKI@JPTJP.JP YVONNE@JPTOE.COM ALBERT.LI@JPTOE.COM